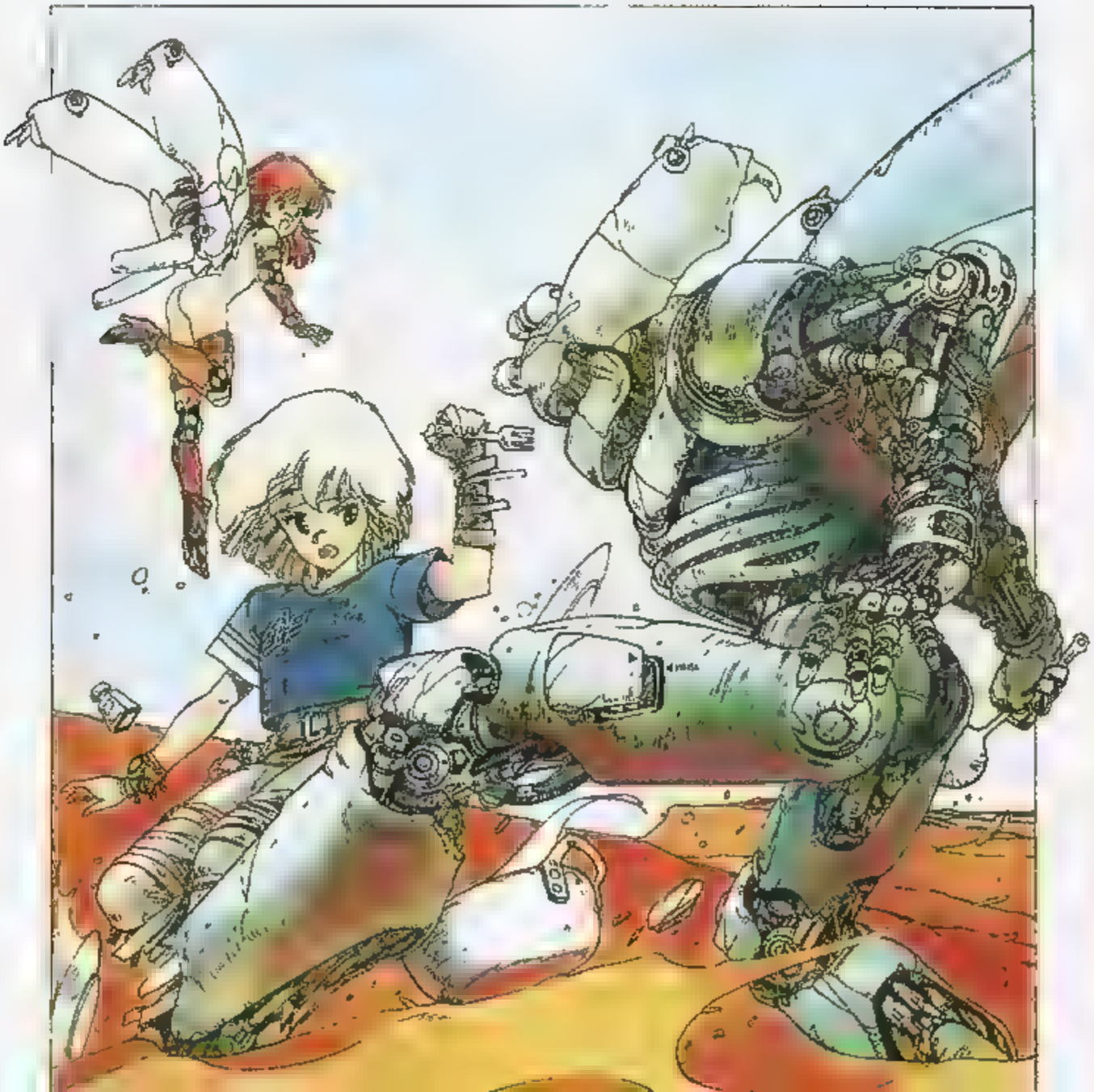
INTRON DEPOT 1
A COLLECTION OF MASAMUNE SHIROW'S FULL COLOR WORKS
MASAMUNE SHIROW
20～30（1981～1991）
226 ILLUSTRATIONS
193 IN FULL COLOR
148 PAGES 210×285%
士郎正宗彩色挿畫集
SHIROW MASAMUNE
東立出版社

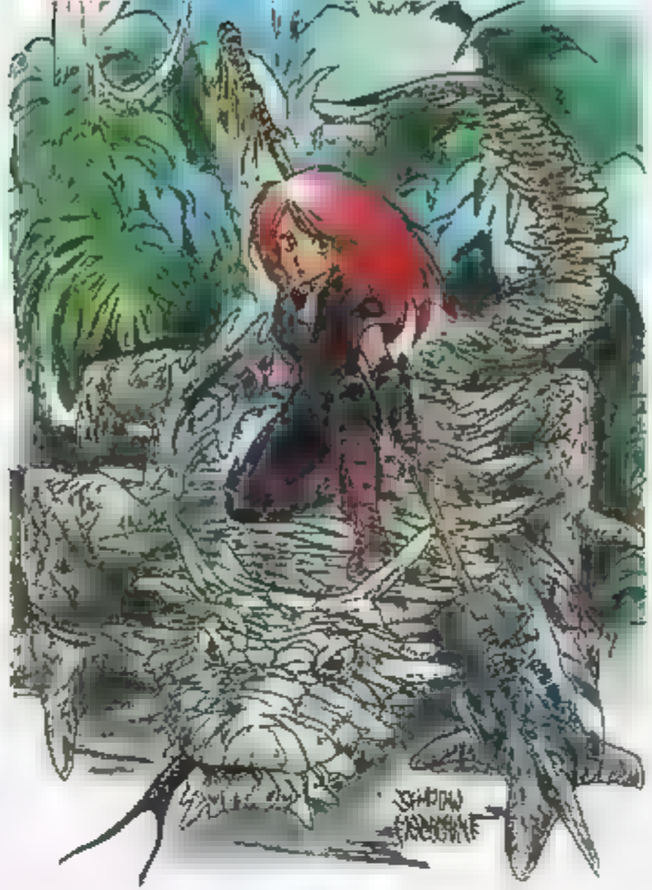
ブラックマジック
M-66
BLACKMAGIC

ブラックバルバス

SLAVE MARKET

星空世界战略





左圖是在「蘋果核戰」第一集的稍早之前所畫的。當初我根本不敢夢想會成為漫畫家，只是想收集彩色畫稿，這便是第一號。本來希望能使用於同人誌，但未被採用。

上圖也是「亞特拉斯」時代的產物，所畫的東西至今仍沒有進步，也沒有改變。

Left: I drew this illustration shortly before starting *Appleseed One*. It was a time when I didn't dare dream of being a professional artist, but thought I'd compile a portfolio of color illustrations anyway (yeah, right). This was my first effort. I hoped it would get into a fanzine but it was rejected. x50%

Above: Another product of the *Atlas* era. Looks like my work hasn't progressed a bit since then... x75%

双物格物理
Physical Grid

KERNEL 2.0
Linux/SPARC
Linux/SPARC
Linux/SPARC

Ancient Ruins
Ancient Ruins
Ancient Ruins

Ich bin Ingenieur.
Ich bin Lehrer.
Ich bin Arzt.
Ich bin Polizist.
Ich bin Bäcker.
Ich bin Verkäufer.
Ich bin Mechaniker.
Ich bin Krankenschwester.
Ich bin Kellner.
Ich bin Feuerwehrmann.
Ich bin Bauer.
Ich bin Koch.

SQUEEZE

Ryu
Ken
Akuma
Guile
Chun-Li
Sagat
Bison
Dhalsim
Blanka
E. Honda
Zangief
Balrog
Vega
Cammy
Fei-Long
T. Hawk
Dee Jay
Capcom
Street Fighter II
The World Warrior

LOVE
PAIN

ドニオン

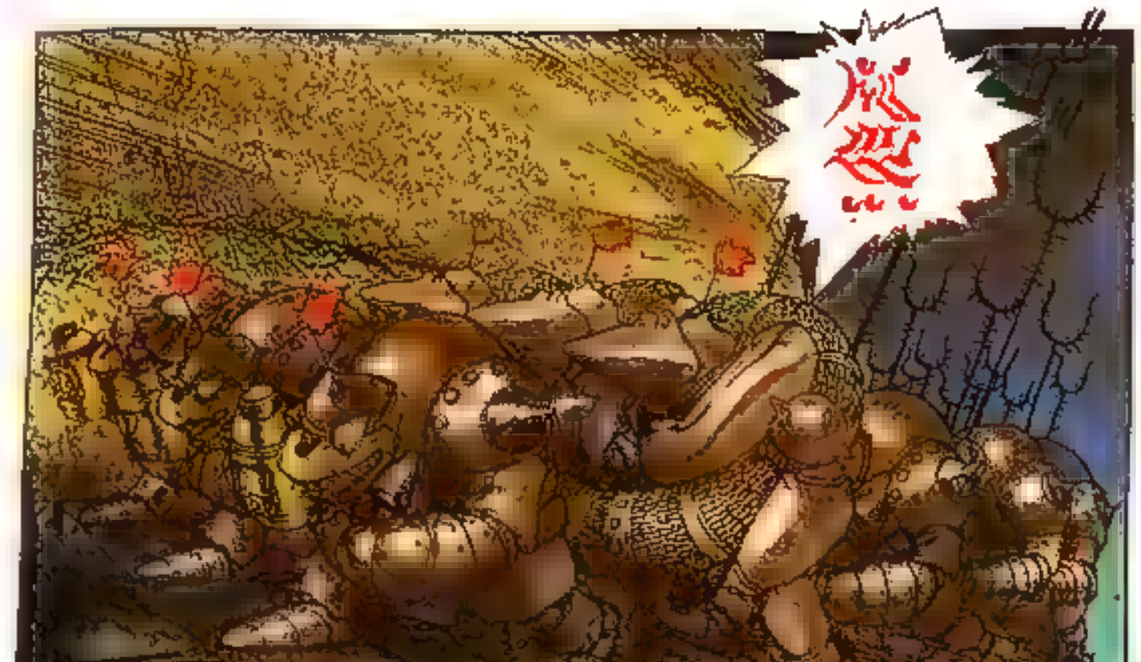
Yu-Gi-Oh!

ONE PIECE
ONE PIECE
ONE PIECE

ORION

ORION

illustration that was finally used for the Cover of the Orion Paperback Masamune Shirow <Darumal>



illustrations for the Back Cover of the Graphic Novel Masamune Shirow <Daruma!>

仙象鉱物博覧

ORION

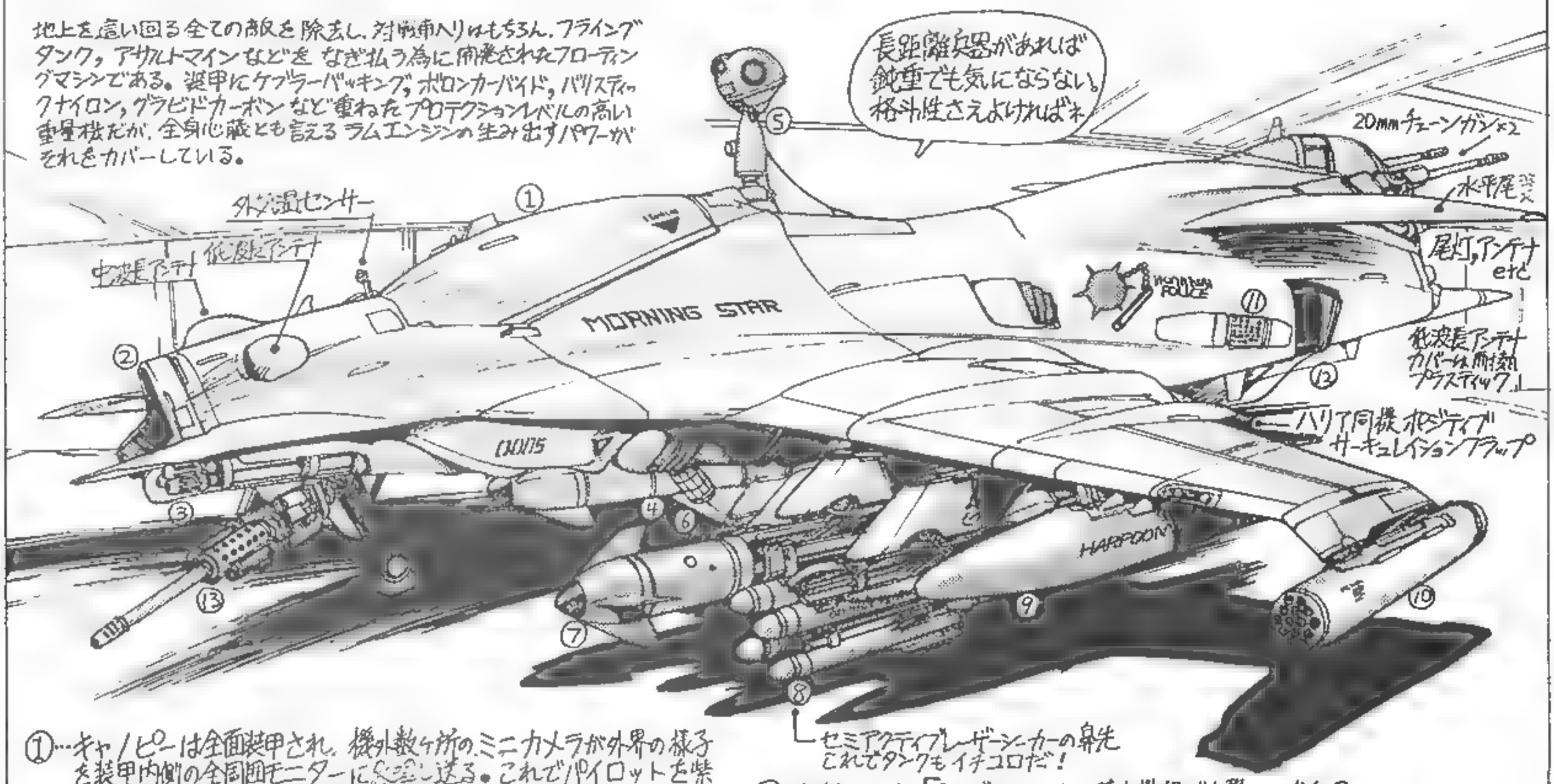
士郎正宗

青心社

ANTI PREDATOR DEVICE!

ANTI「TANK KILLER」 OLYMPUS TECHNICA MQ 04 "MORNING STAR" : the olympus Police's new 「TANK KILLER」 buster

地上を這い回る全ての敵を除去し、対戦車ヘリはもちろん、フライングタンク、アサルトマインなどを なぎ払う為に開発されたフローティングマシンである。装甲にケブラーバッキング、ボロンカーバイド、バリスティックナイロン、グラビドカーボンなど重ねたプロテクションレベルの高い重量機だが、全身心臓とも言えるラムエンジンの生み出すパワーがそれをカバーしている。



①…キャノピーは全面装甲され、機外数ヶ所のミニカメラが外界の様子を装甲内側の全周囲モニターに映し送る。これでパイロットを紫外線直射やドッグファイト時の太陽視から完全に保護できる。各カメラの前部に雨滴除去吹き出し口がある。

②…ラムジェットのインテイク。下のヒレは③の砲煙を吸入しない様にとりつけたディフレクターである。配口に沿って耐熱材がはってあり、ここはいつもススで汚れている。

③…3バレルガトリングウェポン ×2 振動は凄い。

④…ハリヤ同様の可変排気口。腹に6ツある。ハイモビルバニヤとも言うらしい。

⑤…マストマウントサイト これでこっそりノゾキをやる。意外と役に立つ。

⑥…ジャマー 自分には効かない (あーよかった)

⑦…対艦ミサイル「ペンギンちゃん」陸上戦艦でも撃つのかな?

⑧…対戦車ミサイル「地獄の業火」

⑨…対艦ミサイル「浦島もりちゃん」通称「ペルシャ湾の無を殺すな」

⑩…19チューブ ロケットランチャー 通称「北○の拳」

⑪…チャフ・フレア ディスペンサー

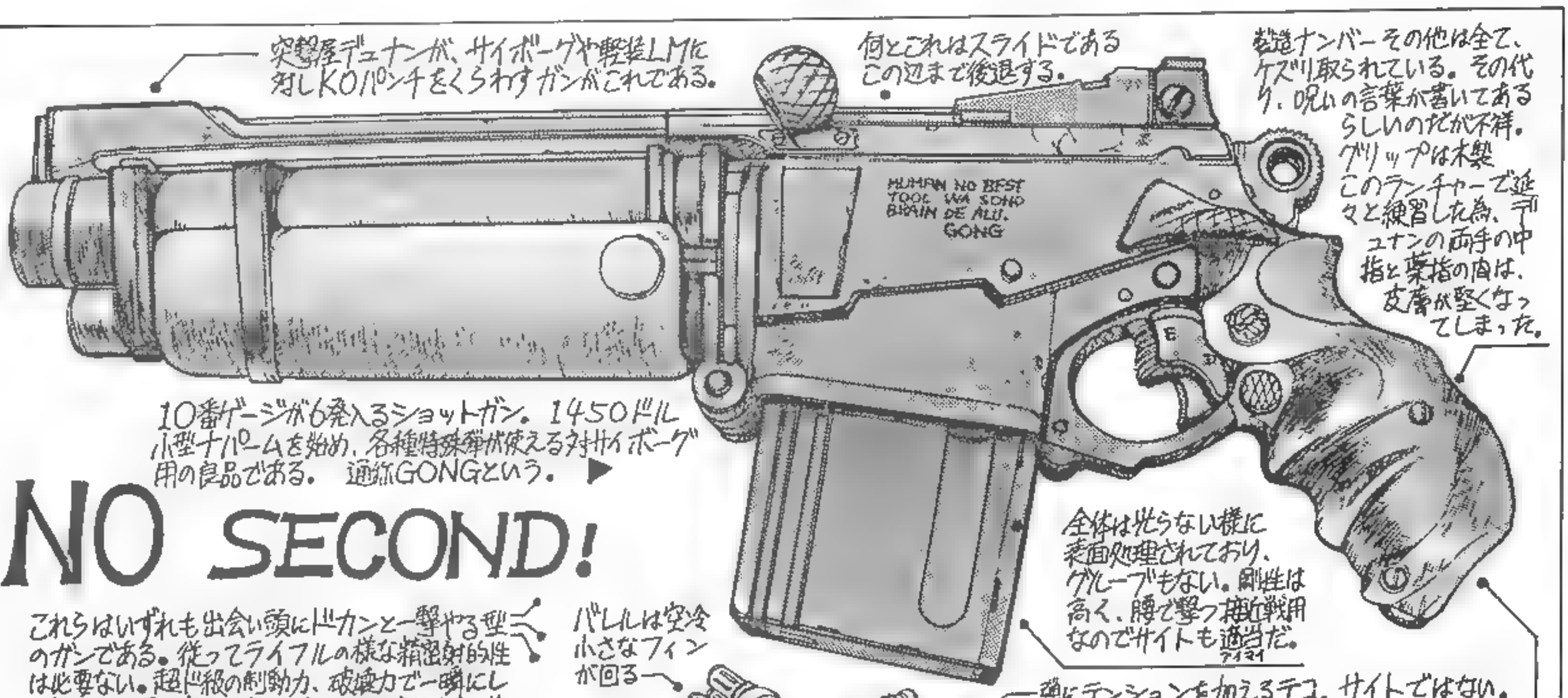
⑫…排気ノズル 温度を下げる為、延長型である。ヤゴなどにも付いている。

⑬…チェーンガン30mm 自動砲

★腹に900ℓロングレンジタンクを抱える事もある。乗員は2名。1名が機能停止しても帰ってこれる様にコントロールは1名でできるシステムを搭載している。

NO SECOND!

突撃屋デュナンが、サイボーグや軽装LMに対しKOパンチをくらわすガンがこれである。



製造ナンバーその他は全て、ケズリ取られている。その代り、呪いの言葉が書いてあるらしいのだが不祥。グリップは木製

このランチャーで延々と練習した為、デュナンの両手の中指と薬指の内は、皮膚が堅くなってしまった。

10番ゲージが6発入るショットガン。1450ドル小型ナパームを始め、各種特殊弾が使える対サイボーグ用の良品である。通称GONGという。▶

全体は光うない様に表面処理されており、グルーブもない。剛性は高く、腰で撃つ接近戦用なのでサイトも適当だ。(アイマイ)

これらはいずれも出会い頭にドカンと一撃やる型のガンである。従ってライフルの様な精密射的性は必要ない。超ド級の制動力、破壊力で一瞬にして的を血の煙に変える粉砕機である。対LM、サイボーグ用であるから人間に対して使うと周囲の破損が大きすぎてよくない。HKMP5にまどろこしさを感じ、イングラムを頼りなく思ったデュナンは最初9mmパラのアサルトバルカンを使っていたが、9mmパラは戦斗サイボーグ(全身外骨格でカバーしたもの)に効き難いので今では10mmを使っている。おもむろに砲身を持ち上げて見せると、たいていの犯罪者は両手を上げて出てくる。

バレルは空冷小さなフィンが回る

弾にテンションを加えるテコ。サイトではない。

◀10mmアサルトバルカン

ヘリカルマガジンのブルパップ。凶悪。何に使うんだろうか。

スライドがガンマンの顔面にふっ飛んで来ない様に中れ止さなひっかけカギがついている。安心安心。

デュナンはこれを1・30と呼ぶ。シリアルナンバーの下3ケタらしい。

Beggars must not be choosers

9mmパラ 特大のサプレッサで、静かな低速弾となる。こいつもヘリカルマガジンブルパップである。

ケースは排莢時に全て回収する様パックがとりつけられている。落薬の者もせず現場に残らない。

デュナンのセマーリン 何だこれはと思う人も多いだろうすでに生産されていない上こんなに不作工になって…… そうこれはタチの悪いジョーク商品なのだ。バイオロイドのガンスミスが趣味で手造りしたものらしい。

ディフェンス用とはいえ、45ACP×5である。

ベトンダンティで使用した重量2.6kg ジュネーブ条約を無視した独自のハローポイントを使った者が多かった。

エアインテイク
ターボなのか？

このわずかな返しが有用。
カタナの空力は凄い！

こいつのは
イマイチ

ウィンカー
ナンバープレート

ハロゲン
ヘッドライト

ウィンカー

バンクセンサ
ゴリゴリ

停止すると飛び出す
ジャックレッグ
あまり役立たない

ホイール型の
ブレーキ
シューは高い。

いかにも
衝突に弱
そうな軟弱型前脚

DO AS YOU WOULD BE DONE BY!

TON DA
QV 450RF

形態から見てこれはツアラーである。決して峠を攻めたりはできない。アメリカンにありがちな尻重を避ける為フロントまわりを重厚にしてある。フレームとエンジンは▲5ヶ所でつながっており、剛性をあげるのに一役買っている。それにしてもこの『社長座り』だと走りが保守的になるのではないか？ 安全でよいと思うのだが……視高が低いと同じスピードでもより速く感じてゆっくり走るし、屋根つき2人半乗りだと売れるんじゃないか このスクーター。

屋根つきは雨の時いいと思うが、転倒した時コワい。コラーニの単車なども見た目はよいがコケたら死ぬかも… でも全天候スーツでもどしゃ降りだと効果ないし、屋根つきは視界が悪いか… ウーム。

屋根つきにはシートベルトが要るぞきっと!!

それにしても何てまあドゼータクなんだろーねえ…必然性ゼロ！ああ人間的！

ACROMEGALY

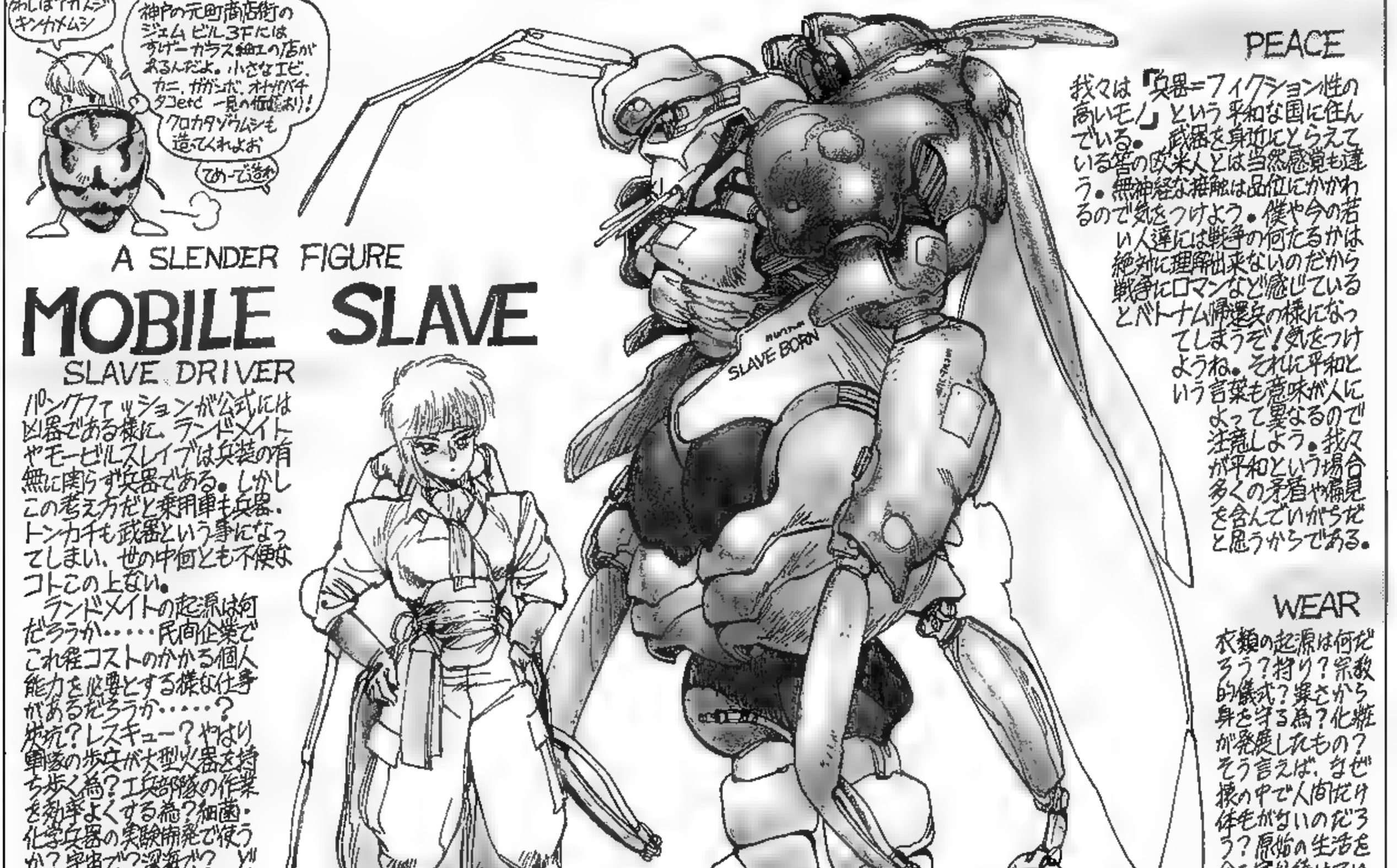
道具というものは全て形態信号を含んでいる。合理的必要性や、美的要求などである。兵器は必要最小限の要素で構成されているのでその使用場所、目的、対象、能力限界が嘘そうとしてもある程度は外形に出てしまう。その時点での準最新技術がわかれば、よほどの設計思想の転換がない限り最新兵器も、アナリストには分析、予測可能らしい。(勿論ある程度)

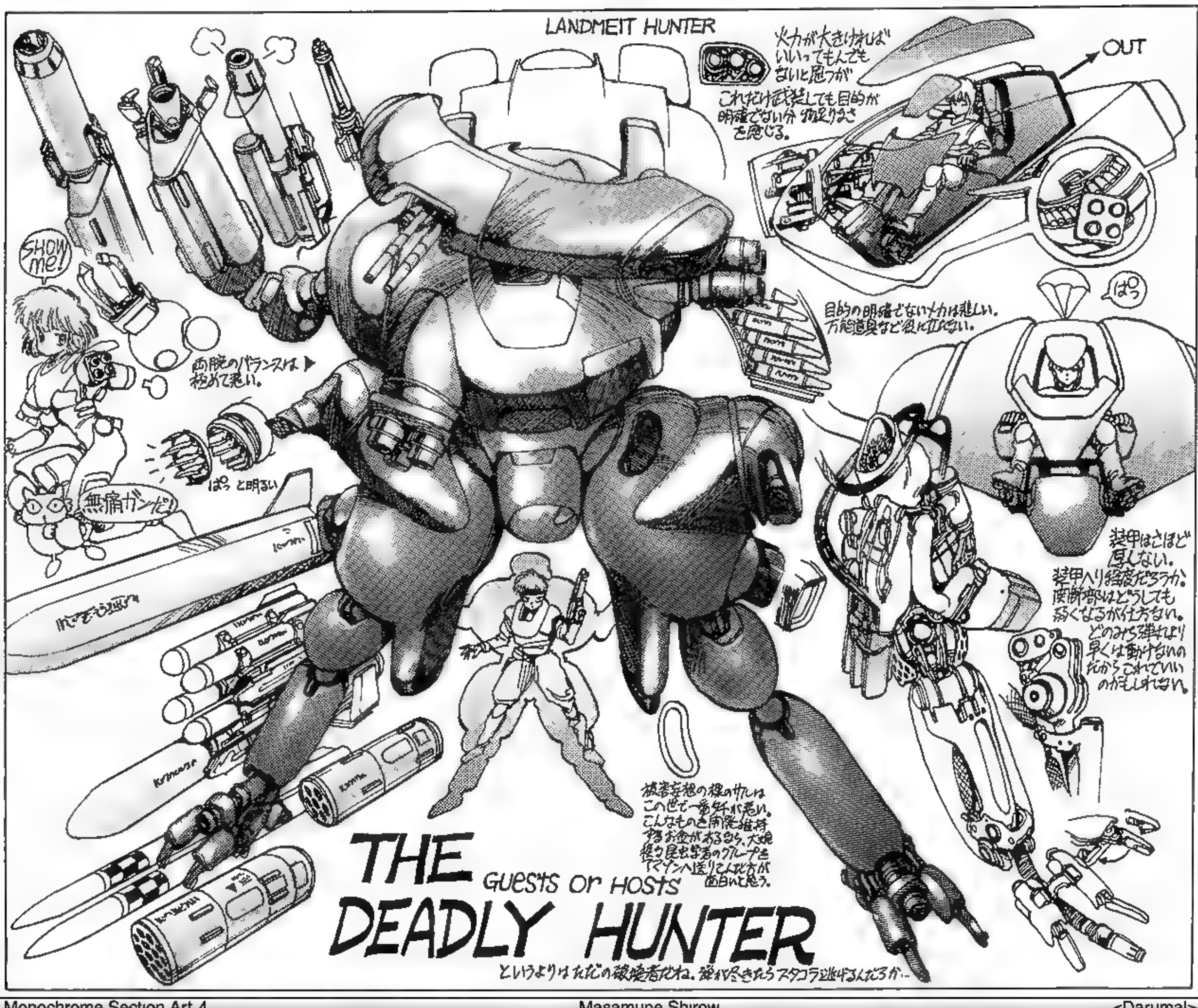
格斗技もそうだが、重量のなさが豆戦車の長短所である。足回り機動性はよくなるが、搭載できる火器に限界ができる上、安定力がなくなる。柔よく剛を制すというのはよく耳にするが、(少林寺の教えだったか)剛よく柔を制すというのもあるのだ。剛柔のバランスがよい戦車こそ名品と呼ばれるに違いない。自分以外の剛か柔かが進歩するにつれ、新型が出来新しいバランスを要求するのだろう。

M15A1のじさまT28E1と同じ、37㎜自動砲・12.7㎜水冷機銃×2という、対空装備である。何を撃墜する目的の武装だろう？

車体の太い線は消火液流出口である。噴射ではなく、でろーんと流れる。

大きさから見て1人せいぜい2人乗りが限界だ。
前面の装甲はなめらかだが側面は小さな平面パーツの集合体でわずかにカーブを得ている。つまり素材が違うか何かだ。
足回りから見るとオフロードには全く向かない様だ。バリケードを乗り越える様にもできていない。火器の射程もまあ中程度～市街地戦用だろう。西部劇の何とかトリデの馬車の様だ。1918年イタリーのCarroFia+TiPo2000とか、ドイツの(17年だったか)Enrhard+とかもこんな感じだったか。インドの暴動鎮圧車(たしかUK製)もこうゆう被害妄想なハリネズミだった。やだねえ。


わしはアカスジキンカメムシ
神戸の元町商店街のジェムビル3Fにはすげーカラス紬工の店があるんだよ。小さなエビ、カニ、ガガンボ、オオガバチ、タコetc 一見の価値あり!!
クロカタゾウムシも造ってくれよお
てめーで造れ
A SLENDER FIGURE
MOBILE SLAVE
SLAVE DRIVER
パンクファッションが公式には凶器である様に、ランドメイトやモービルスレイブは兵装の有無に関らず兵器である。しかしこの考え方だと乗用車も兵器、トンカチも武器という事になってしまい、世の中何とも不便なコトこの上ない。
ランドメイトの起源は何だろうか……民間企業でこれ程コストのかかる個人能力を必要とする様な仕事があるだろうか……?
災害?レスキュー?やはり軍隊の歩兵が大型火器を持ち歩く為?工兵部隊の作業を効率よくする為?細菌・化学兵器の実験開発で使うか?宇宙で?深海で?どうも理屈に合いそうなのは兵器ばかりだ。人型機械は生まれつきおどけたピエロか殺人兵器かどちらかだ。ローマの支配者には4千たかも――。
SLAVE BORN
↑九州亜種のヒメコブヤハズカミキリ風
PEACE
我々は「兵器=フィクション性の高いモノ」という平和な国に住んでいる。武器を身近にとらえている皆の欧米人とは当然感覚も違う。無神経な接触は品位にかかわるので気をつけよう。僕や今の若い人達には戦争の何たるかは絶対に理解出来ないのだから戦争にロマンなど感じているとベトナム帰還兵の様になってしまうぞ!気をつけようね。それに平和という言葉も意味が人によって異なるので注意しよう。我々が平和という場合多くの矛盾や偏見を含んでいがちだと思うからである。
WEAR
衣類の起源は何だろう?狩り?宗教的儀式?寒さから身を守る為?化粧が発展したもの?そう言えば、なぜ猿の中で人間だけ体毛がないのだろう?原始の生活を今も守り続けている裸族も体毛がないのだから…火が原因か?表面積と熱の問題か?過渡期の半裸のサルが存在するのだろうか?
・元来昆虫の外骨格は環形動物が節足動物として陸上へ進出した時、乾燥に対して外皮をキチン化しロウ物質などの分泌物でコートしたのが起源であるらしい。


LANDMEIT HUNTER
火力が大きければいいってもんでもないと思うが
これだけ武装しても目的が明確でない分物足りなさを感じる。
OUT
SHOW me!
ぱっ
目的の明確でない武力は悲しい。万能道具など役に立たない。
両腕のバランスは▶初めて見た。
ぱっと明るい
無痛ガンだ!
装甲はさほど厚くない。装甲ヘリ程度だろうか。腰関節部はどうしても弱くなるが仕方ない。どのみち弾丸より早くは動けないのだからこれでいいのかもしれない。
被害妄想の様の様なこの世で一番ダサイ兵器。こんなものを開発推奨するお金があるなら、大統領の昆虫学者のグループをアマゾンへ送りこんだ方が面白いと思う。
THE DEADLY HUNTER
GUESTS or HOSTS
というよりはただの殺戮者だね。弾が尽きたらスタコラ逃げるんだろか…

THE DELTOID AIR MUSCLE MOUNT

Clavicle mount

Acromion SCAPULA'S Joint UNIT

Coronoid Process

Pectoralis major

Latissimus dorsi mount

Control system hydraulic acutuator(x4)

Radio & Electronics equipment bay

view system

Kevlar armour

Dorsal Vertebra

Carbon Rib

GUGES-D

▲ OLYMPUS TECHNICA D-903S-71 turboshaft

Gearbox

9cm ▬ Armour

TITANIUM Film

▬ Film

Front pelvis

SACRUM

CAUDLE

Saddle flap

Pommel

COCCYX

尾骨以前のマウント及び機関部のみ。空圧筋肉、断熱材、膜状筋、[illegible]和膜、その他あらゆるものを省略。動力は上半身中部後方。

Cooling air exhaust louvres

Intake Particle separator

fuel tank

電子中枢は上半身上部。ダミュソスは動力部中央。マスタースレイブは各部。

EXHAUST ducts

LAND MATE GUGES-D

通常ギュゲスDはマットブラックに塗装されているが、作戦内容に応じてウッドカモやガルグレーホに塗られる事もある。一切の階章は無くPOL！CEの表示もない。部隊番号もなく、全工程手造りである。視覚機その他全く光らず作動音も無いに等しい。排熱の吸排気音が微かに聞こえるのみ。

トサカ こんな物はつけない！

AVシステムは肩より長め。

ダミュソスの制御コイル、サーキットスタータは外してある。

ギリシャの重装歩兵を思い出す様なマスク。

もともと人間の自由度、てそんなに高くないのよネ

サドル

弾数はそれほどいうものでもナシ。

マガジンは小さい。

押さねば手首は奥に届かないしカカトはお尻へつかない。つくれもしかし特に必要でもないってコト。

CPGの足はほぼ内壁に沿って入っている。機械内骨格の中。

CPGを保護する為腹筋と背筋が人間とは前後逆である。脊椎はCPGのすぐ後にある。

CPGの手が完全には両方ないが、その方が外殻内よい。

ヒザもここまでしか曲がらないが、特に必要な場合(外圧がかかった時など)ヒザの筋がもう一段ずれて正座もできる。その場合ここも少し曲がる。

指の末節は感覚器がつく為ほとんど装甲されていない。握力の方が強い為支援も激しい。アルミ系材料でできている。

一部の噂では装甲板は生分解素材がタイルが使われているという。ホントかねアンタ？

ナックルはチタンの削り出しである。何かをなぐる為にはできていない。

グリップをよくし足音を消す為スニーカーをはく。高価な割に寿命も早い。

以前のGUGESはここのオイルもれがひどかった。

WORK LIKE A BEE

[FLYING TANK]

フライングタンクの動力及び重力制御は、ダミュソスである。胸部にLMを抱えている様に見える為、LMキャリアとの識別で問題が多い。一種の擬態で、オリンポスには他にも形態の似かよった違う機械が多く存在する。
ギュゲスダミュソスの延長線上にあるもので、最初に大量発注したのはハゲわしアレス率いるエアポリスである。アレスはヘリがよく撃墜されるのは装備が不十分なのが原因であると考えている。事実そうかどうかは不明である。

NO!

やー

蜂をはじめ多くの昆虫は4枚羽であるが、飛行のベストマシンであるハエは（対翅目は）2枚羽である。それにしても何という計算し尽くされた美しい形態なんだろう——。

科学と自然はよく対比して考えられているがそうではない。自然を愛でる事が科学を生むのだ。

and Enjoy like Italian and Scientist.

AIR POLICE

CPG用のコクピット 怖い

通称「蜻蛉の羽」目に見えない

AIR POLICE

LMパーンと同種の脚

ギュゲス同様 45mm グレネードランチャーバルカン

AIR POLICE

アームは尾節とバランスをとるため長い

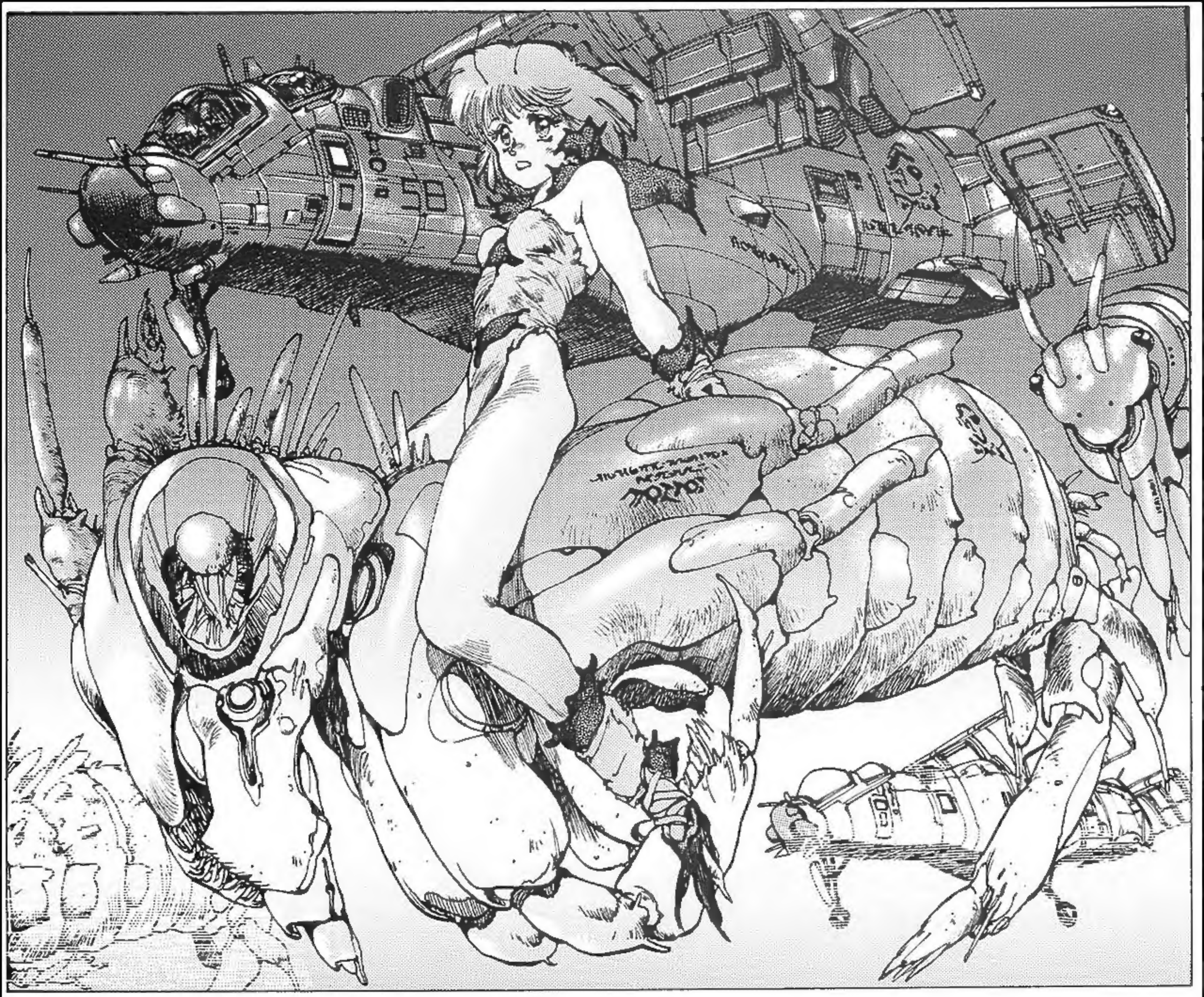
↑当面第2SP 参

雄、蜂と言えば、有名な真社会性昆虫。『利他行為』という言葉を思い出す。『特攻』『奴隷』『分業』etc etc…
〈フィット／コスト〉 1／血縁度
つまりこれはオリュンポス内のクローン達にとって、重要な問題である。
彼等の血縁度は極めて高く、（日本も）利他行為が促進されやすい。
クローンは血縁度が1であり、利益が損失を上回りさえすれば進化の方向に最適戦略（ESS）となりうる。
（ちなみに、有性生殖の2倍体なら血縁度は2分の1であり、利他行為の濃度は格段ハネ上がる。）
その様な中で、労働専門家や、防衛専門家が出てくるのである。
『内に居る者は親兄弟に協力し、外に出る者は他と戦う』これが生物の原則の1ッである。従ってたいていの生物は、同種の非血縁者に対して最も手キビシイ。（テリトリーetc）
しかし人間に関しては、最近そうとも言いきれない。人間だけが特殊なSEXをする事から考えると、我々は、惑星レベルの種であって他の動物と同じ様にしていたのでは不足なのかもしれない。スターシードはつらい。

繭対目のヒトミ 補食者が得るのは一口の鱗粉だけ

狭い路地でミニパトが活躍しているのを目撃した事がある人も多いだろう。複雑で幅の狭い迷路に迷た者は入る。長いアームはそういう時、役立つ。そもそも2本の自由なアームは、人間の特色の1ツである。

危いアゴ パイロットのアゴと連動 マスタースレイブしている



頭についてる黄金虫の触手の様なものはバックミラーである。
HITOMI
モービルスレイブヨロイヤンマ
最軽装のインセクトリィメイト。カラフルで美しい。
◀モービルスレイブガンヤンマ
カマキリモドキではない
「生体」は常に兵器であり究極のメカである。
WEAPONRY
兵器のほとんどはメカであるが、その逆は必ずしも真ではない。AV機器。医療機械。通学の乗り物。生活小物。工業用etcetc 確かに兵器のメカニズムは高度の技術を要求しヌある意味で優れているがその目的には感心しない。にも関らずメカニズムの歴史の多くの部分を兵器が占めているのは悲しい事である。核もロケットもダイナマイトも乗り物も石油も争いの為に考えられたものではなかった。そう考えると、暴動鎮圧用グローブや銃は人殺しなどの為だけに発達した最も反逆的なメカだと言えないだろうか？ 特定の人間を生かし特定の人間を殺す道具だ。いや、全ての道具はそれを使う人間と使わない人間を不平等にしてきた。これを自然淘汰だという人もいるがそうだろうか？ このあたりが、人間が乳離れするかどうかの瀬戸際だと思うのだがどうだろうか…？ もちろんそれが全てだとは思わないが。
トンボというよりカゲロウか何かの様でもある…。
トンボはゴキブリと並んで古代からほとんど形を変えず（サイズは縮んだが）今なに原始的な飛行を行っている。それでもたびる事なく、その姿は魅力的だ。
Tears are the woman's weapon.

MASAMUNE
SHIROW
1992. 1. 12
MASAMUNE SHIROW ©

Araminta 539